

光政寺だより

樹 榮

第185号

編集・発行
〒720-0041
福山市寺町2-15
日蓮宗樹榮山
光政寺

TEL084-922-6207
メールアドレス
koshoji@way.ocn.ne.jp

お墓そうじの会

12月11日(日)

清掃 午前8時～

読経 午前8時30分～
(約10分)
年末年始を控えての掃除の会です。お誘いあわせの上で参加ください。



12月3日(土)

午後2時～4時

霞町ローズコム

4階
会費 500円

演題①
いのちに合掌

妙永寺
清水日修師

演題②
勸持品第十三

顕応寺
山口慈明師

十二月二十三日 お会式

僧侶三名により厳修



無参拝法要

今年、日蓮大聖人第七四一遠忌です。当山のお会式は、令和2年から3回目になる無参拝による法要となり、住職、副住職と住職兄泰典の僧侶3名および寺族によるお勤めです。

「正法を立てて国家を安んぜん」と欲し、(妙法蓮華経)「五字の玄額を掲げて街区に唱導し…」と鎌

光政寺の戦後復興

1階増設 2階部分増築(昭和52年)

昭和51(1976)年住職は、既設台所と和室上に2階部分を増築したいとの願いに、総代、世話人および大工棟梁とその可能性について協議した。

当初住職は「鉄製外階段を既設建物の西側に設置し将来的には撤去」する案を提示した。棟梁からは「外階段は寺院景観的に適切でなく、将来撤去するならば経費の無駄」と指摘される。

結果的には、既設6坪の西と南に木製の柱を建

て左図黄色部分のように階段を取り込み、8畳和室と約10畳フロアリング洋室、トイレを1・2階に設置することになる。

当時の趣意書には「庫裏の本格的改築となれば大工事となる。大規模再建は将来に託し、焦眉の急を要する点に絞る。ひとまず既設炊事場の上に二部屋増築することに決まった」とある。さらに工事380万円を総経費として「壺口三万円」の寄進をお願いして

いる。

昭和51年4月1日着工、5月21日上棟式、8月10日家移り。

380万円を目標に始めた事業に、775万円のご寄進を受け、本堂西側にトイレを増設する工事も行われ昭和52年3月15日にその工事も終了し工事は完了した。

1階寺務室として設計した約4畳分の空間は、現在内女関及び玄関ホールとして活用している。また、昭和39年当時建設した台所と和室は、副住職家族のキッチン、リビング、そして2階二間は生活の場となっている。当初予定の2倍以上のご寄進をいただくなど、光政寺の復興を願う多くの檀信徒の方々による篤い思いに感謝いっぱいです。

南無妙法蓮華経

合掌



令和五年度年回のご案内

25	33	50	100	200	300
回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌
平	平	昭	大	文	享
成	成	和	正	政	保
11	3	4	13	7	9
年	年	年	年	年	年

1	3	7	13	17
周	回	回	回	回
忌	忌	忌	忌	忌
令	令	平	平	平
和	和	成	成	成
4	3	29	23	19
年	年	年	年	年

右のように令和五年度の年回忌のご案内をさせていただきます。一周忌から五十遠忌までの年回忌にあたっておられますお宅様には、文書を同封しております。なお、百遠忌以上の御霊につきましては、本堂の「一年回忌出」をご覧ください。

リーフレットをどうぞ

リーフレット「私たちが、日蓮宗です」を同封します。

旧統一教会のマイノリティコントロールによる過度・過酷な献金が必要な問題になっています。光政寺を含め多くの寺院は、葬儀や法要によるお布施で寺院を運営し、復興の

ため、ご寄進もお願いしています。当山では、総代さんやお世話人さんのご意見をお聞きし健全な経営に努める所存です。「令和五年新春を迎えて」もご活用ください。どうぞよいお年をお迎えください。